

回 覧

安 第 1 3 1 7 号
令和3年10月12日

各区・自治会長 様

安全対策課長
(公印省略)

「電話 de 詐欺」被害防止啓発に係るチラシについて

近年千葉県内での「電話 de 詐欺」の被害が多発しており、千葉県内における令和2年の合計件数は1,217件、合計被害額は約24億円にまでのぼります。

つきましては、「電話 de 詐欺」被害防止のため別添のチラシを回覧していただくようお願いいたします。

お問合せ先
大網白里市安全対策課
生活安全班
電話 70-0387

ただいま留守に
しております。

電話 de 電話 de 詐欺 de 対策!

この通話を
録音いたします。

電話機の機能を使えば「電話de詐欺」は防げます!!
他人事ではありません! まずは「留守番電話」機能を **ON** にしてください!

- ① **留守番電話機能** 常に留守電にしておくことで、不審な電話に出なくて済みます。
- ② **番号通知サービス** 電話に出る前に相手が誰かを確認できます。
- ③ **警告・通話録音機能** 通話内容を録音する旨のメッセージを自動で流し、相手に警告します。犯人は録音されることを嫌がります。

この電話、詐欺かな? と思ったら...

電話de詐欺 相談専用ダイヤル

ヨクシ コール
0120-494-506

@土日祝日・年末年始を除く、午前8時30分から午後5時15分の開設です。
上記時間以外は、最寄りの警察署にご相談ください。



※電話de詐欺とは、還付金詐欺、オレオレ詐欺、架空料金請求詐欺などの特殊詐欺を総称した千葉県独自の広報用名称です。

千葉県・千葉県警察

あなたの大切な家族が 狙われている！

主な 手口

自分は引っかけられないと思っていても、犯人は、言葉巧みに心情を利用して、不安を煽り組織ぐるみでだましてきます。



オレオレ詐欺

息子等を名乗ってお金をだまし取ります。
子供・孫だから何とかしないといけないという親心に付け込みます。



預貯金詐欺

警察官や市役所職員等を名乗ってキャッシュカードをだまし取ります。
警察官や役所だから間違いないという思い込みを利用します。



還付金詐欺

市役所職員等を名乗ってATMでお金を振込させます。
今日までなら手続きが間に合うなど、期限を設けることで焦らせます。

電話de詐欺は、誰かに相談することで防げます！

こんな電話があったんだけど…



それは詐欺だよ



家族を詐欺被害から救うのは、あなたの行動です。

- **普段から連絡を取って家族の絆を強めましょう！**
一度、家族に確認の連絡をすることで被害を防げます。
- **相談窓口を教えてあげましょう！**
困ったときの窓口を知っていれば、不審な電話かどうか冷静に判断できます。
- **留守番電話設定が有効なので、設定をしてあげましょう！**
本当に用事がある人は、メッセージを残します。

高 第 1631号

令和3年10月13日

区（自治会）長各位

大網白里市長 金坂 昌典

（公印省略）

はいかい高齢者等みまもり事業の開始について（依頼）

日頃より、高齢者福祉行政にご理解・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、認知症による徘徊で自宅に戻れない高齢者は年々増えていることから、本市では、令和3年9月1日から、新しい見守りサービスを開始いたしました。

内容としましては、QRコードつきラベル・シールを認知症で徘徊経験のある方や今後、徘徊の心配がある方に交付し、家族にその方の衣服、鞆、杖、シルバーカーへ貼っていただきます。徘徊時に、QRコードつきラベル・シールに気がついた方が、スマートフォンでQRコードを読み取ると、事前に登録された家族へ「おばあちゃんのQRコードが読み取られました」等の発見しましたメールが自動的に送信され、家族が迎えに行けるというシステムになります。。

つきましては、別添チラシをご覧ください、本事業の周知につきまして、特段のご配慮をいただきますようお願い致します。

【問い合わせ先】 大網白里市 高齢者支援課 地域包括支援センター

電話0475-70-0439

大網白里市 高齢者見守りシールはじめました!

QRコードつきラベル・シールを交付します



どこシル伝言板® とは?

大変! おばあちゃんが
いなくなった!

何かお困りの様子…
衣服のQRコードに
アクセスしてみよう

発見

洋服等に専用の
QRコードラベルを
貼付けておく

伝言板に
アクセス

発見者

自動メール受信

おばあちゃんが
みつかった!

ご家族

この画面は保護者と
発見者のみが見ることが
できます

24時間 365日
素早く連絡が取れる!

認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の
手順を確認できます

準備はこれだけ

1. スマホのメールアドレスを用意する
2. 登録シートの記入
3. ラベルシールの貼付け

耐洗ラベル



衣服等にアイロンで貼付けます

蓄光シール



持ち物等に貼る暗闇で光るシール

24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすく

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



蓄光シール(アイロン不可のもの)



お問い合わせ

大網白里市高齢者支援課 地域包括支援センター
電話：0475-70-0439
メール：korei@city.oamishirasato.lg.jp



1

事前受付 初期登録



ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは保護者)にて情報登録後、ラベルシールが配布されます。

2

ラベルシール 貼付け



配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

ご本人

行方不明 ↓ 保護

発見者

3

QRコード読取



発見者

事務局も受信

4

読取通知 メール受信



保護者

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読取通知のメールが届きます

登録シートが重要!

どこシル伝言板登録シート	
記入日 年 月 日	
保護対象者のニックネーム <small>※おぼれて読取してもよめる発音 <small>※個人情報保護の観点から、氏名(姓名・フリガナ)での登録は禁止です <small>例:「おさむん」「先生」等、ご自宅や職場で呼ばれていた愛称</small> </small> </small>	
◎ 生年月日(年月まで)	西暦 年 月
◎ 性別	男 ・ 女
◎ 身体的特徴 <small>※身振や体型、メタボの有無、よくにつけるものなどで記入しおぼれし入ります <small>例: ① 身長 150cm ② 背中中背 ③ 眼鏡使用</small> </small>	
◎ 既往症 ① 認知症 ② 糖尿病 <small>※今までにかかった大きな病気など記入します</small>	
◎ 保護時に注意すべきこと <small>※発見した方への対応方法は、おぼれに <small>※発見時に連絡を受けると同時に、おぼれに <small>例: ・おぼれが強いので、おぼれに話しかけてください <small>・おぼれが強いので、おぼれに話しかけてください <small>・汗や臭いなどがあついたら、低血糖の可能性があるので、所持しているおぼれをのめるようにおぼれてください</small> </small> </small> </small></small>	
◎ 発見通知メールアドレス <small>※発見時に通知を受けられるメールアドレスです <small>記入は1行ごとが可能な方を3件まで登録できます <small>例: 主介護者、ご家族、介護支援専門員等</small> </small> </small>	

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

8

ご本人
発見者



お迎え ↓ ご帰宅

保護者

7

発見者

伝言板でやりとり

保護者

5

情報の確認 現在地入力



発見者



警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

事務局も受信

6

発見通知 メール受信



保護者

発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

回覧

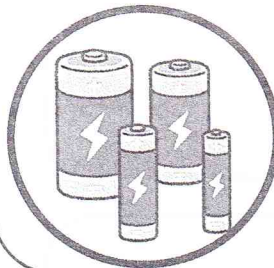
乾電池廃棄のお願いについて

大網白里市において本来回収をしない充電式電池が、集積場所のごみに混入していたことに関する事故が発生し、作業員が5針を縫うケガをしました。

市民の皆様におかれましては、「このくらいなら」や「私くらいなら」と安易に考えず、分別し排出を行なうようご協力をお願いします。

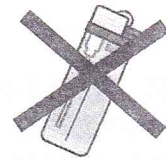
また、今後も分別の不徹底により事故が発生いたしますと、集積所における収集が中止され、拠点回収(リサイクル倉庫)のみとなる場合がありますので、よろしくお願ひします。

市で回収が可能な乾電池



・アルカリ電池やマンガン電池などの乾電池

(最近は、電池以外の異物混入が多く、分別が危険な作業となっています。ライターや電球、カッターの刃などの混入は、大変危険です。)



市で回収しないもの。購入店又は電気店で回収するもの。

リサイクルマーク



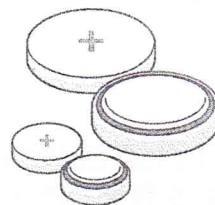
Ni-Cd
ニカド電池



Ni-MH
ニッケル水素電池



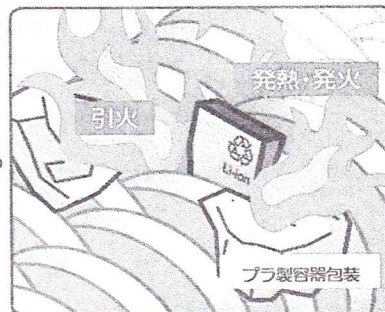
Li-Ion
リチウムイオン電池



・コイン型、ボタン型電池



・充電式電池。(リサイクルマークが目印です。)



※今回の事故は、異物混入されたリチウムイオン電池が液漏れし、ドラム缶で大量にガスが発生したことにより、ドラム缶の蓋が勢いよく外れ飛来。作業員の顔に当たり負傷したものと思われま

(イラスト出典:(公財)日本容器リサイクル協会)

充電式乾電池等の回収協力店について

●小型充電式電池とモバイルバッテリー
(一社)JBRC 協力店 (<https://www.jbrc.com/>)

- ・(株)ケーヨーデイツー大網永田店
- ・(株)イオン大網白里店
- ・(株)ケースデンキ大網白里店
- ・コメリパワー大網白里店
- ・シntax
- ・(株)ヤマダデンキテックランド大網白里店

会員企業以外のもの(携帯電話の電池、加熱式たばこなど)や会員企業のものであっても破損したものや水に濡れたものなどは回収対象外です。

●携帯電話、PHSの本体、充電器
・携帯電話・PHSの本体、電池、充電器をブランドに関係なく、
無償で各社ショップ等で回収しています。
(モバイル・リサイクル・ネットワーク <https://www.mobile-recycle.net/>)

●加熱式たばこの使用済み本体と一部消耗品
(一社)日本たばこ協会 協力店 (<https://www.tioj.or.jp/>)
・(株)浜田屋酒店

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン合同会社と日本たばこ産業株式会社の加熱式たばこ(glo(グロー)、Ploom(ブルーム))の使用済み本体と一部の消耗品を無料で回収しています。

注意：iQOSについては、大網白里市では回収しておりません。

購入取扱店又は、一般廃棄物収集運搬事業者へ有償で回収を依頼してください。

また、自作電池など回収対象外の電池につきましても、使用者の責務においてご対応ください。

問い合わせ先
大網白里市地域づくり課 環境対策班
TEL：0475-70-0386
FAX：0475-72-8454

DV は体への暴力に限らないことを知っていますか？



配偶者や恋人など、親密な関係にある(あった)人からの暴力をDV(ドメスティック・バイオレンス)といいます。

暴力というと、なぐる・けるなどの身体的暴力と思いがちですが、DVによる暴力にはさまざまな形態があります。

D V の 例

身体的暴力

- なぐる、ける、つねる
- 物を投げつける
- 刃物でおどす

性的暴力

- 性行為を強要する
- 見たくないのにアダルトビデオや成人雑誌を見せる
- 中絶を強要する

精神的暴力

- 何を言っても無視をする
- 大声でどなる
- 「誰のおかげで生活できているんだ」「かいしようなし」などと言う
- 実家や友人と付き合うのを制限する
- スマホやSNSを細かくチェックする
- 人前でバカにする
- 命令するような口調でものを言う
- 生活費を渡さない
- 外で働くのを妨害する
- 行動を監視する
- 家族に危害を加えたとおどす
- 壁や物を壊して威圧感を出す

交際中のカップルの間でもDVが起こっています。これを、「デートDV」といいます。

DVは男性から女性への暴力と思われがちですが、性別に関係なくDVは起こっています。

ひとりで悩まず相談してみませんか？

たとえ配偶者間であっても、暴力は決して許されません。ひとりで悩まないで、相談してください。



千葉県女性サポートセンター

☎ 043-206-8002 (女性専用)

※24時間365日対応

千葉県

☆男性相談は裏面をご覧ください

DVの正しい理解のために

暴力をふるう人は特別な人?

暴力をふるう人に決まったタイプはなく、年齢・学歴・職種・年収などに関係はないといわれています。また、家庭の外では温和で人当たりがよく、社会的信用もある人であることも珍しくありません。

なぜ、暴力から逃げないの?

暴力をくり返し受けた人は、精神的に傷つき、無力感や絶望感に打ちのめされ、逃げる気力もないことがあり、もし逃げたいと思っても「逃げ出したらもっとひどい目にあうかもしれない」といった恐怖感を抱えている場合もあります。

また、逃げようとするすると暴力がひどくなる傾向もあります。

また、逃げることはこれまで築いてきた人間関係や生活から離れなければならない、経済的な問題や子どもの心配からなかなか決心がつかないといわれています。

子どものためには我慢すべき?

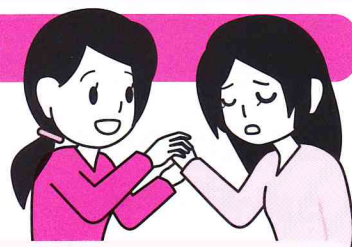
子どもに親の間に起こる暴力をみせることや聞かせることは児童虐待になります。暴力を目撃しながら育つ子どもは、心に大きな傷を受けてしまいます。また、自分が育った家庭での人間関係のパターンから、感情表現や問題解決の手段として暴力をふるうようになります。子どものために我慢することが、かえって子どもを傷つけることにもなるのです。

DVは家庭の問題なの?

これまで、DVは家庭内の問題、夫婦間の問題として軽視され見過ごされてきました。しかし暴力は決して許されるものではなく、児童虐待、高齢者虐待や障害者虐待とともに、誰もが自分の身近な問題として認識し、社会全体で解決していくべき問題なのです。

身近な人が悩んでいたら・・・

自分が受けている暴力のことを誰かに話すのは、とても勇気のいることです。話を否定せず受け止めましょう。それが相談者を力づけることになります。そして、相談窓口にご相談することをすすめましょう。



「DV相談ナビ」

☎#8008(ハレレバ)

最寄りの相談窓口につながります

「DV相談+(プラス)」メールやチャットも

☎0120-279-889(つなぐはやく)

メール(24時間)やチャット(12時~22時)はQRコードから



千葉県の相談窓口

相談窓口では、緊急避難や自立した生活に向けた各種窓口(就労、住居、生活保護等)の案内、助言などDV被害を受けた方を支援しています。

❁ 女性サポートセンター

☎043-206-8002(女性専用)

24時間365日対応(面接相談・専門相談もあります※要予約)

❁ 千葉県男女共同参画センター

女性のための電話相談 ☎04-7140-8605

火曜日~日曜日 9:30~16:00

(面接相談・カウンセリング・法律相談・こころの相談もあります※要予約)

男性のための電話相談 ☎043-308-3421

火・水曜日 16:00~20:00

(カウンセリングもあります※要予約)

❁ 健康福祉センター(DV専門相談窓口があります)

月~金曜日 9:00~17:00

習志野 047-475-5966 山武 0475-54-2388

野田 04-7124-6677 安房 0470-22-6377

海匝 0479-73-2321 松戸 047-361-6651

夷隅 0470-73-0801 香取 0478-52-9310

市原 0436-21-3511 長生 0475-22-5565

市川 047-377-1199 君津 0438-22-3411

印旛 043-483-0711

❁ 警察本部相談サポートコーナー

☎043-227-9110 月~金曜日 8:30~17:15

❁ お住まいの市町村でも相談をお受けしています。



令和3年度山武地区

老人クラブ連合会役員総会

令和3年6月23日(木)九十九里町中央公民館に於いて開催された。

出席者は東金市、山武市、大網白里市、九十九里町、横芝光町、芝山町の6地区の老連会長(理事)、副会長(委員)、事務局(参与)であったが、都合により欠席したメンバーもいた。議事については事務局で事前に準備された資料に基づき説明があり、1項目ずつ採決された。内容は次の通りである。

- (1) 令和2年度事業報告について
- (2) 令和2年度歳入・歳出決算報告について (※監査報告が付随した)
- (3) 令和3年度事業計画(案)について
 - ・ 県老連は9月以降、活動をスタートする。ペタンクに関して山武地区は交流会として実施し県大会については各老連から県老連に直接申し込む形になる。芸能大会については「芝山文化センター」と「東金

第70号

発行所 大網白里市四木乙 2894-57 老人福祉センター

発行者 大網白里市 老人クラブ連合会 電話 77-4466

文化会館」の2案があり未定である。コロナ禍で座席使用数が制限されるので応援者は入れない。以上の条件で次の6項目を地区老連が担当で実施する予定①グラウンドゴルフ大会(8月27日・横芝光町)、

- ②ゲートボール大会(9月16日・九十九里町)、③ペタンク大会(11月10日・山武市)、④囲碁・将棋大会(11月19日・大網白里市)、⑤芸術祭(芸能大会)(11月5日・芝山町)、⑥県外研修(12月15〜16日・東金市)※県外研修については旅行会社と協議し可能になれば実施する。
- (4) 令和3年度歳入・歳出予算(案)について、(算出方法及び金額等については省略します) 全ての議案について全員の賛成により決議した。
- (5) 役員選出(残任機関に伴う改選) 前任役員が3月末で退任のため後継選任者の任期は1年とする。副会長・井野敏一(山武市老連)・野添俊平(大網白里市老連) 監事・早川真夕(横芝光町事務局) ※【野添大網白

里市老人クラブ連合会々長記

令和3年度市老連 グラウンドゴルフ大会

令和3年6月22日(火) 市運動広

場に於いて開催された。梅雨空の下市内24単位老人クラブ及び個人会員の大勢の会員が参加され開会式が行われた。会長の挨拶では「例年ですとグラウンドゴルフ大会には150名近くの会員が参加していましたがコロナウイルスの関係で昨年もすこし少なかった、今年は当初エントリーされたのは79名であり参加されたのは70名弱となりましたが、山武地区大会の選抜を兼ねていますので皆さん日頃の練習成果を存分に発揮して頂き元気に頑張ってください」と励まされた。試合は20チームがA・B・C・Dの4コートに分かれ開始されたが、「不参加者がスコア責任者であったり、1チーム2〜4名と変則的になったり」該当チームは一時戸惑いを見せていた。試合開始から打球が隣のコースに入ったり、ホールポスト(泊り)を間違えて攻めて行くプレーヤーがいたりで賑やかで和気藹々と熱のこもった試合運びであった。各コースではホールインワンの

祝福の拍手や4・5打のタメ息などが入り交り試合が盛り上がりつつある時に「水を差す」ように小雨が降りだしたがプレーヤーの熱気か、願いが届いたのか直ぐに止みプレーが続行され全員が怪我もなく4コートを回りを終え楽しいなか試合は終了し表彰式が行



われ5位までが表彰された。

(敬称等略)

- 第1位は加藤夫二江(個人会員) / 80打
- 第2位は山田晃一(季美の森) / 80打
- 第3位は吉井清一(個人会員) / 82打
- 第4位は太田学(個人会員) / 82打
- 第5位は江沢清(個人会員) / 83打

ホールインワン賞は19名が表彰された。なお、山武地区高齢者グラウンドゴルフ大会の選抜はスコアが80打〜91打までの30人が市老連代表として、令和3年12月10日(予定)の地区大会に臨む筈であったが県老連

主催のグラウンドゴルフ大会が先行実施されることから「山武地区高齢者グラウンドゴルフ大会」は『交流会』に変更となった。

◆今大会から使用された熱中症から守ってくれる『熱中症指数計(熱中アラーム)』【左写真】です。屋外・屋内の環境を感覚に頼っていた判断を機械的(科学的・電子的)に判断し数値チェックによってアラーム音を発し注意喚起する優れ



ものです。市老連行事の参加者等が安全、安心に行動できるよう見守ってくれる代物です。

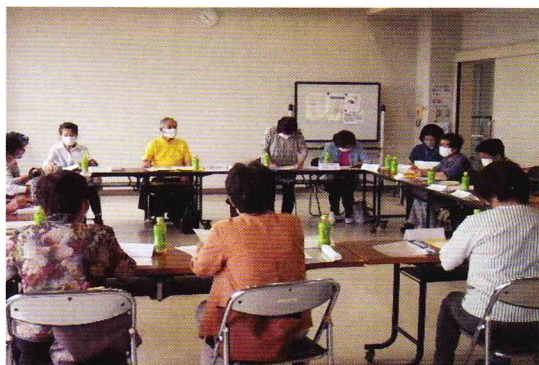
令和3年度第1回市老連

女性部全体会議

令和3年6月25日(金)大網白里市老人福祉センター「コスモス荘」に於いて開催された。

各地区の代表部員(10名)及び女性部役員(5名)の15名が出席した。川島女性部々長の挨拶では「昨年度はコロナウイルスの関係で計画が殆ど中

止になってしまったが、今年度はマスクの着用、手洗いの励行等を皆さんで注意して、計画したものは実行して行きますように」と力強い言葉があった。また、野添会長から「単老の激減に伴い会員も1,000名を切ってしまったので、会員が楽しくできるような同好会を作り、会員以外の参加もできるようなそんな同好会を今年度はプロ



ジェクトを立ち上げて、取り組んでいきたいので皆さんの力を貸して欲しい」と

会員加入促進を訴えた。議題に移り①令和3年度女性部員紹介では出席者全員が自己紹介を行い女性部の融和を図った。②令和3年度女性部事業計画について、岩田女性部副部長が事業内容を説明した。主なものは、「介護予防と健康寿命」及び「食生活改善」研修会を実施することとなった。③その他では、会長がPC教室の話をした

ところ「スマートフォンの使い方を教えて欲しい何処に行けば・・・」など会場は話が飛び交い盛り上がるなか閉会となった。

令和3年度スポーツの普及 ポールウォーキング講習会

令和3年7月9日(金)コスモス荘「教養娯楽室」に於いて開催された。

本来の計画では「大網白里アリーナ北東臨時駐車場」を予定していたが、天候不順につき前日中止し「白里地区の会員」を対象に屋内で開催することとなった。



コロナ感染予防対策から参加者は検温を行い、マスク着用で講習を行うこと

となった。参加者は市老連スタッフを含め20名が受講した。鈴木資雄・片岡佳子両講師(一般財団法人千葉県街づくり公社)による「ポールウォーキ

ングの由来や必要性等の講話」の後「ポールの握り方・高さ(肘が直角になるように)・歩行時の姿勢・歩幅」等基礎知識の詳細な指導があり、2本のポールで体を支え「足首・膝・腰・肩・両脇・足を前後左右に大きく回したり、振ったり、ポールを両手で横に握りカヌーを漕ぐように大きく繰り出す」など準備運動を汗が出る程行った。歩行訓練は部屋で歩幅やポールの置く位置や腕の伸ばし方等基本動作を身に着けた後、周り廊下を使用した後幅や腕の使い方方を十分身に着けた後屋外に出て実践した。部屋に戻り整理体操を念入りに行い講習予定時間をオーバーし閉会となった。参加者全員が足が軽くなり姿勢が良くなつたと喜んでいました。



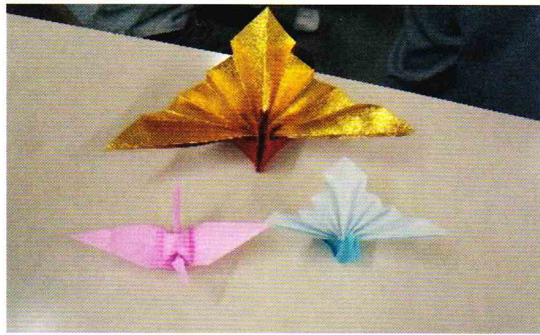
また、階段の上り下りについては実際に階段を使用して悪い足をかばう

様なボールの使い方・足の置き方等の丁寧な指導があった。

令和3年度市老連

「第1・2回折り紙教室」

令和3年7月16日(金)中部コミュニティセンターに於いて開催された。参加者はコロナ感染予防対策から検温を行いマスク着用で受講することとなった。会場は会議用長テーブルに一人づつ左右交互に席を作りソーシャルディスタンスの配置が取られていた。野添会長の挨拶では「市老連ではおり紙のような指先と頭を使う講習会は初めての試みである」旨の話があった。



参加者の作品

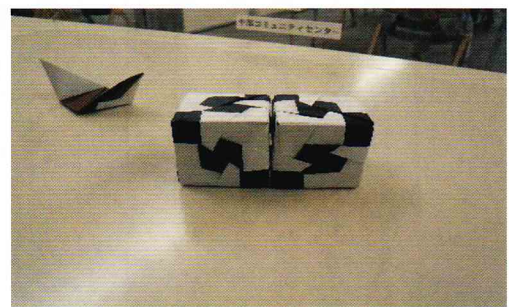
素敏江講師による「寿鶴(作品名)」の作成を「教室形式」で開始された。始めに一般的「おり鶴」を新しい折り方で15名の受講生にそれぞれに「マンツーマン指導」を丁寧に行った後「寿鶴」の作成に熱が入った指導が続く。素講師は全受講生の席を周り「おり紙の紙面が裏表ギャク」「折り曲げの方向がギャク」「折り曲げの山と谷がギャク」等々細かく指導を行った結果、受講生全員が綺麗に完成するまでになった。受講生は宝物のようにそれぞれが大事に持ち帰った。なお、アンケートの結果「興味度/楽しかった」「継続性/来年も続けて欲しい」など大絶賛であった。

◆令和3年8月20日(金)中部コミュニティセンターに於いて開催された。第1回目と同様コロナ感染予防対策が施された中で素敏江講師から「折り紙は指先を使い脳を使うことから老化や認知症の予防にもなる」等の講話があり、今回は上野動物園の双子パンダが可愛いこともあり作品は「パンダ」にしたとのこと。白黒のおりがみを6枚1組として12枚2組を作成することとなった。6面の立方体を作成するので同じものを6個作成してそれぞれを組み合わせて立方体とするので、優しそうではあるが折り方が左右異なったりすると組み込むことが出来ないことから、素講師も各受講生の席を見回るのが大変であった。組み立て作業では一片をどこに差し込む

のかなかなか理解されずまたしても見回るようになり汗を拭きながらの指導が続きました。「手直しをしたり」「OK!」を伝えたりかなりの難航であった。受講生は作品を崩さないように大事に持ち帰った。

令和3年度市老連「介護予防と健康寿命」研修会

令和3年7月20日(火)保険文化センターに於いて開催された。会場はコロナ感染予防から参加者は検温を行うマスク着用で、会場はソーシャルディスタンスを取る格好で席が配置され窓は通風のため全開となっていた。岩沢妙子講師による講話では「熱中症予防・筋力低下・健康寿命」等に関する具体的にユウモラスに解説する中「口コモ体操の実技指導」が開始され、リンパのマッサージを鎖骨付近から胸部・股関節・太もも・膝・脛・両腕



参加者の作品

お知らせ

等々を指及び掌で体が温まる程丁寧に行った後、簡単な体操が開始され徐々に脳トレを伴う複雑な動作となり受講者の間から「無理・ダメ!」と悲鳴のような声が響き渡る中、講師の励ましの声が響き渡り終了を向かへ、参加者は関節や体が軽くなったなどと有意義な研修会であった。

大網白里市「新型コロナウイルス感染症対策本部」から新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、引き続き「不要不急の外出を控えること」「人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いや消毒の励行」等感染予防対策が市民に通知されたことから、市老連として感染予防対策を鑑みて会員の安全・安心を図ることから『令和3年度事業計画』の一部実施を次のとおり中止及び延期することとしましたのでご理解ご協力をお願いいたします。なお、感染予防対策の徹底を一人一人が注意し会員相互の注意喚起を行うなど「感染をしない」「感染をさせない」行動を実施し感染から我が身を守り元気で収束を迎えましょう。※大網白里市ホー

ムページから一部抜粋しました。

◆第2回スポーツの普及「ポールウォーキング」講習会・令和3年9月8日(水)を中止としました。

◆市老連「芸能大会」は中止とします。

◆第3回市老連「折り紙教室」・令和3年9月17日(金)を11月25日(木)に延期としました。

◆第2回「介護予防と健康寿命(ロコモ体操)」研修会・令和3年9月28日(火)を延期としました。

※日程は未定

◆市老連「カラオケ発表会」令和3年11月7日(日)は中止とします
◆市老連「日帰り旅行」は中止とします。

会員募集中

市老連では新規会員を募集しています。会員皆様のお友達やご近所の方々に「一声を掛けて頂き」加入促進にご協力をお願いします。

『カラオケ大会や旅行などレクリエーションを行っていますので興味のある方には是非とも一度会の活動にご参加を促して見てはどうでしょうか』みんながフレンドリーで和気藹

藹とした活動をしていますので気軽に参加できると思います。

◆健康づくり・介護予防活動

・グラウンドゴルフ大会

・ゲートボール大会

・ペタンク大会

・ふれあいスポーツ大会

・スポーツの普及「ポールウォーキング」講習会

・「介護予防と健康寿命」(ロコモ体操) 研修会

・スポーツの普及「スカイクロス体験」講習会

・「健康太極拳」講習会

・文化・趣味・レクリエーション活動

・芸能大会

◆カラオケ発表会

・折り紙教室

・「食生活改善」研修会

・高齢者囲碁・将棋大会

・日帰り旅行

・友愛・ボランティア活動

・社会奉仕の日

・養護施設への訪問

これらの行事を用意していますので実施期日が決定しましたら興味のある方への参加呼びかけを試見ていただければと思います。

◆連絡方法は「単位老人クラブの会長・役員」「市老連の会長・役員又

は事務担当」がご一報をお待ちしております。

皆さん『フレイル』という言葉をご存知ですか？

生活するうえで大きな不自由はないものの「心身が弱っていて介護が必要になる危険性が高い状態」を言います。介護が必要になると、自立した状態に戻ることはなかなか難しいですが、その前の段階の『フレイル』は『予防・回復』が可能です。

◆あなたの健康状態は如何ですか？

①健康・心の健康 ↓ あまりよくない・やや不満 ↓ 早めに医療機関を受診しましょう。

②食生活 ↓ 1日きちんと食べてない ↓ 高齢期になると食事が減るため、低栄養状態に陥りやすくなります、バランスの良い食事をしっかりと取りましょう。

③口腔機能 ↓ 半年前に比べて固いものが食べにくくなった・お茶や汁物等でむせることがある ↓ 嚥下機能の低下が疑われます歯科医師に相談しましょう。

④体重変化 ↓ 6か月間で2〜3キロ以上の体重減少があった ↓ 高齢期は筋肉量の減少から体重が減りやすい傾向にあります、特に肉や魚、乳製品を多く取りましょう

⑤運動・転倒 ↓ 以前に比べ歩く速度が遅くなって来たと思う。

○この1年間に転んだことがある ○ウォーキング等の運動を週に1回以上していない ↓ 体を動かす時間は、65歳以上で「毎日の合計時間は40分以上」が目標です。

⑥周りの人から「いつも同じ事を聞かない時がある」 ↓ 認知症を防ぐために ↓ 「バランスよく食べる(塩分や脂肪の取り過ぎに注意して、肉や魚、野菜をバランスよく取りましょう)」。体を動かす習慣を付けましょう

ご案内

◆加入促進の一環として、「会員募集チラシ」を作成し、10月1日より市コミュニティ・バス(大網・増穂地区)に配架しました。仲間作りにお役立てください。

※会報に関する問い合わせ先

大網白里市老人福祉センター

「コスモス荘」 電話77-4466

大網白里市高齢者支援課

高齢者支援班 電話70-0332

回 覧

※「赤い羽根」は世帯ごとにお取り下さい。

共 大 支 第 3 5 号
令和3年10月12日

市民の皆様へ

社会福祉法人 千葉県共同募金会
大網白里市支会長 永野 和子
(公印省略)

令和3年度「赤い羽根募金」「歳末たすけあい募金」への協力について（依頼）

日頃より、本会の事業活動に対しまして、格別のご理解・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、今年も10月1日より全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。

また、12月1日からは「歳末たすけあい募金運動」が始まります。

これらの運動は、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援する仕組みとして、また、やさしさや思いやりを届ける運動として推進されています。

① 赤い羽根募金

千葉県共同募金会の配分委員会を経て県内の民間福祉施設へ助成されます。

また、市社会福祉協議会の様々な地域福祉活動に活用させていただいております。

「赤い羽根共同募金のつかいみち」（裏面）をご覧ください。

② 歳末たすけあい募金

市内で援助や支援を必要としている生活支援世帯へ配分されます。

※歳末たすけあい募金は12月1日からですが、赤い羽根募金と併せてご依頼させていただきます。

◇目標額	「赤い羽根募金」	1世帯	500円	
	「歳末たすけあい募金」	1世帯	100円	計600円

区・自治会長様には募金の取りまとめを11月末までをお願いしております。
趣旨にご賛同いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

－問い合わせ－

千葉県共同募金会大網白里市支会
(大網白里市社会福祉協議会)

TEL:0475-72-1995

赤い羽根共同募金のつかいみち

◆令和3年度に社会福祉協議会に助成される募金は、次のような活動に使われます◆

ふれあいいきいきサロン活動の推進

ひとり暮らしの高齢者が地域の中で住民とふれあい、楽しむ仲間をつくることによっていきがいを得ることができるよう、公民館や老人福祉センターなどで「ふれあいいきいきサロン」を開催しています。

サロンでは、それぞれの地域性や特色を活かし、おしゃべりやカラオケ、手芸やゲームなどを通して楽しい時間を過ごしています。

総合相談事業の推進

社会福祉協議会では総合相談所を開設し、日常生活上のあらゆる悩みを持つ地域住民の相談に応じています。

相談種類は心配ごと相談、法律相談、税務相談、心の相談となっています。



子育てサロン活動の推進

お母さん等の地域の中でのふれあいや、仲間づくりを主任児童委員、社会福祉協議会のボランティア（先輩お母さん）が月1回、中央公民館・農村環境改善センター（いずみの里）・農村ふれあいセンター（やまべの郷）で開催しています。



福祉教育推進校・推進団体活動の推進

市内小・中学校を福祉教育推進校に3年を期間として指定し、福祉体験学習や赤い羽根共同募金運動などの様々な福祉活動の推進に取り組んでいます。

また、地域ぐるみで取り組む福祉教育の実践に向け、支部社協を福祉教育パッケージ指定することで地域と学校が連携した活動に取り組むことができるよう支援しています。

社協だよりの発行

年6回奇数月に「社協だより」を発行し、事業や講座・研修会の案内をはじめ、社会福祉協議会に関する様々な情報を住民のみなさまにお知らせしています。

また、ホームページでは最新の情報を随時お伝えしています。



支部社協活動の推進

市内に大網支部・山辺支部・瑞穂支部・増穂支部・白里支部の5つの社会福祉協議会支部（社協支部）を設置しています。

それぞれ地域住民の方々を中心に、市社協や行政などと協働し、地域の特性を生かした、きめ細やかな地域福祉活動を展開しています。

○災害への備え○

千葉県共同募金会では、大規模災害の発生などに備え、皆様から寄せられた募金総額の3%を災害等準備金として積み立てています。

この積み立ては、災害ボランティア活動支援など、被災地のために使われます。



◆この他にもボランティア活動の推進、民生委員活動への支援のために使われています。

— 問い合わせ —

千葉県共同募金会 大網白里市支会
(大網白里市社会福祉協議会)

TEL 72-1995
FAX 72-1996



愛ちゃん と 希望くん

中央共同募金会会長メッセージ



赤い羽根共同募金

中央共同募金会会長メッセージ

赤い羽根共同募金運動が、本日から全国一斉に始まり
ました。

共同募金は、戦後間もない昭和22年に「国民たすけ
あい運動」として開始されて以来、長年にわたって国民
の皆様のご支援とご協力に支えられ、今年で75回目の
運動を迎えました。

共同募金に寄せられた募金は、地域で行われるボラン
ティア活動や福祉活動、災害時の被災地支援活動に役立
てられます。

世界的なパンデミックの影響の長期化で、様々な理
由から課題を抱える方がたの孤立・孤独の問題も顕在化
しており、その状況は深刻化しています。

地域ではこうした課題を抱える方がたへの支援が、今
まさに求められており、多様な活動への助成が期待され
ています。

地域福祉を推進するため、国民の皆様からの信頼と期
待に応え、参加と協力をいただけるよう、共同募金関係
者の一層のご尽力をご期待申し上げます。

令和3年10月1日

社会福祉法人 中央共同募金会

会 長 清家篤

赤い羽根



共同募金

令和3年10月1日～令和4年3月31日

会えなくても、

「あなたの思い」でつながっている



電話による高齢者の安否確認「お元気ですか？コール」（白井市）

令和2年度

みなさまから寄せられた募金総額

577,293,668円

赤い羽根募金

368,699,483円

市町村歳末
たすけあい募金

181,631,374円

NHK歳末
たすけあい募金

26,962,811円

令和2年度共同募金運動

ご協力いただきありがとうございました

「みんな」が主役！地域を良くする運動です

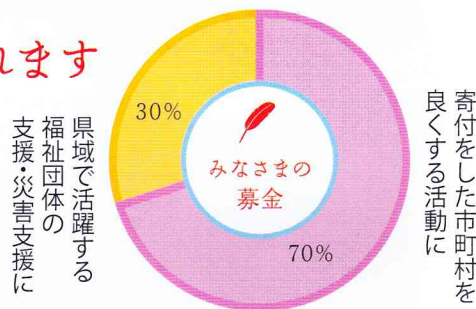
「赤い羽根共同募金」は、1947年（昭和22年）に始まって以来、地域の福祉活動に役立ってきた社会福祉法に基づく募金です。

「じぶんの町を良くするしくみ。」をテーマに、全国で年間約7万件にのぼる各地の住民ボランティアや地域福祉活動（高齢者、障がい者、子ども、災害時支援など）を応援しています。



赤い羽根は皆さまの身近な“困りごと”に使われます

千葉県内でお預かりした募金のうち70%が皆様の身近な地域（市・区・町・村内）で福祉課題の解決のため活用されています。残りの30%は県内の社会福祉施設の整備や福祉団体等の活動支援として活用されるほか、災害支援にも役立てられています。（運動経費を除く）



寄付をした市町村を良くする活動に

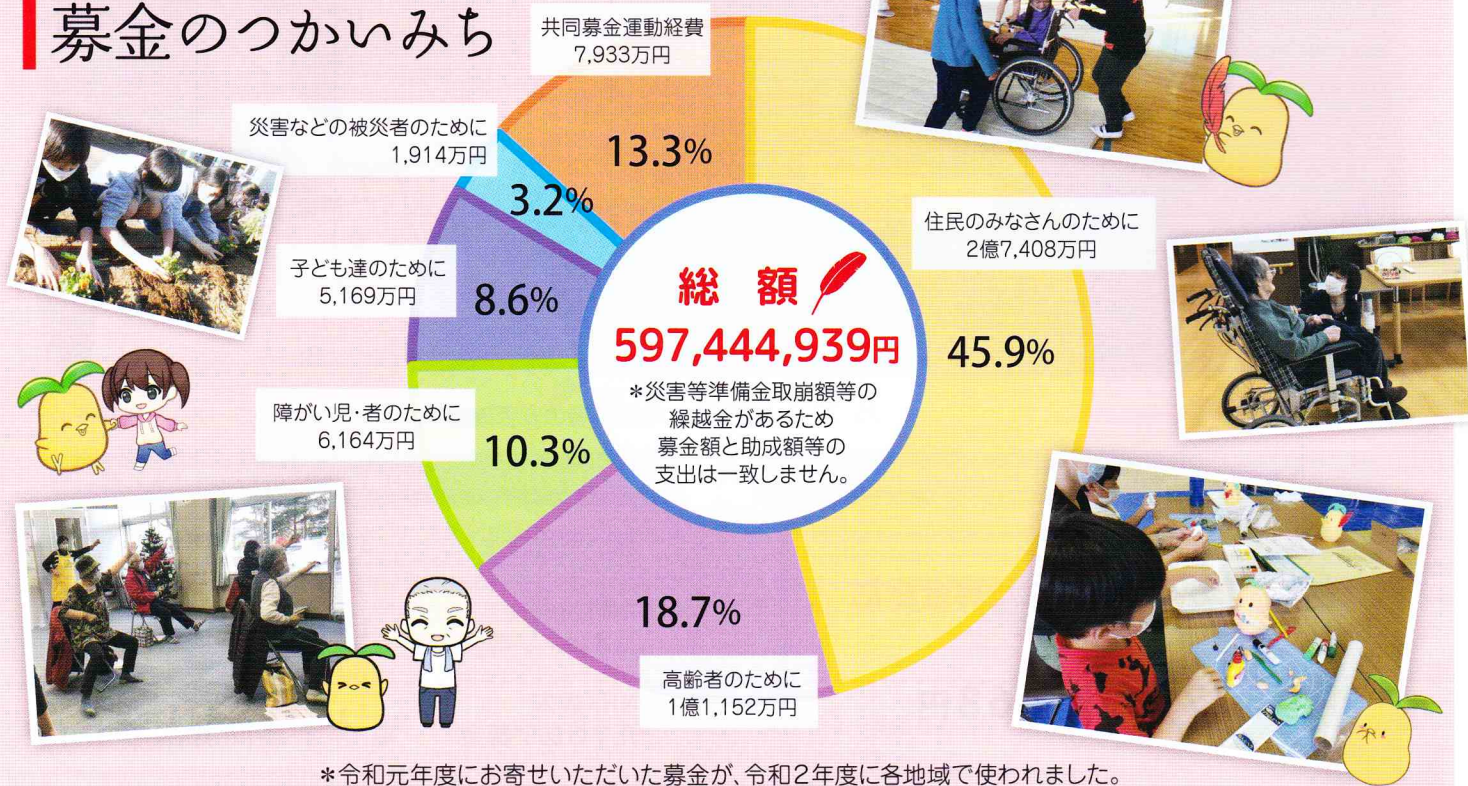
十分な支援を届けるための「募金目標額」

共同募金は、寄付金が集まってから使いみちを決めるのではなく、地域の民間福祉のニーズを受け付けて、使いみちを決めてから募金を行う「計画募金」です。

その為、支援が必要となる所に助成支援が行き渡るよう、募金を募るために募金目標額を定めて、皆さまにご寄付のご協力をお願いしています。

今年度の募金目標額	
合計	630,000,000円
赤い羽根募金	390,000,000円
市町村歳末たすけあい募金	210,000,000円
NHK歳末たすけあい募金	30,000,000円

令和2年度募金のつかいみち



寄付者のみなさまへ ありがとうメッセージ

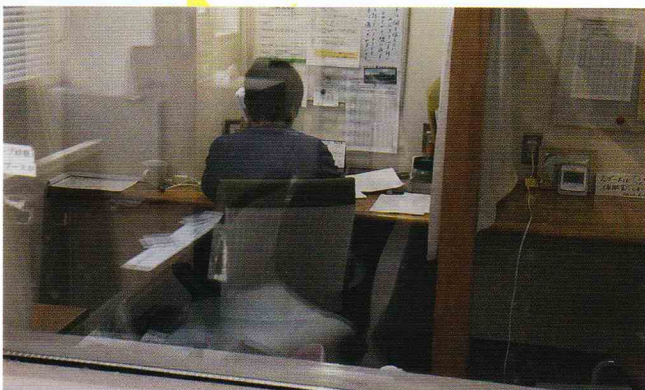
お寄せいただいたご浄財がたくさん「ありがとう」に変わりました。



室内で過ごす時間が増える子どもたちへ、絵本の贈呈を行いました。
(南房総市)



交通手段の乏しい地域に住む高齢者の、通院・買い物を支援しました。
(九十九里町)



相談者の方の声に寄り添い、自殺を防ぎいのちを守る活動を行っています。
(千葉市)



障がいをもつ子どもに効果的であるとされる運動を室内でもできるように療育設備を整備しました。
(流山市)



ひとり暮らしの高齢者への見守りを兼ね、手作りマスクを配布しました。
(山武市)



子育てのお手伝いが必要な家庭を訪問し、悩みを聞いたり一緒に外出して子育てのサポートをしています。
(市川市)

千葉県では毎年2,200件以上の助成を行っています。

これからも、みなさんの募金が、たくさんの困っている人たちの「ありがとう」に変わるよう、活動していきます。



社会福祉法人
千葉県共同募金会
会長 小島 信夫

くお願い申し上げます。

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響が引き続き危惧される状況ではございますが、地域のつながりを絶やさず、皆様のあたたかい善意を一人でも多くの困っている方々にお届けできるよう、皆様のご理解とご支援をよろしく

てられました。

皆様からお預かりしました募金は、皆様のまちの福祉活動や、福祉団体・施設の整備費など幅広く活用させていただいた他、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、生活に困窮されている方々などへの緊急的な支援にも役立てられました。

令和2年度の共同募金運動は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、大変厳しい状況にもかかわらず、5億7千万円余のご支援をいただき、深く感謝申し上げます。

ご協力ありがとうございました
ございました



災害へのとりくみ



災害等準備金

大規模な災害が起こった際の備えとして、各都道府県の共同募金会では、毎年「赤い羽根募金額」の3%を「災害等準備金」として積み立てています。この積み立ては、災害ボランティア活動支援など、被災地のために使われています。(3年経過後、取崩して共同募金助成に役立てられます。)

令和2年度積立額 **17,305,000円**
積立金総額 **54,922,000円**



災害ボランティアセンターの活動支援



福祉施設の復興支援



ボランティアの活動支援



災害見舞金(令和2年度)

○火災・風水害(台風の被災者含む) **3,083件 16,246,000円**

被災者・被災地支援(令和2年度)

○被災者交流事業 **100,000円**
○災害時ボランティア養成研修会 **100,000円**

令和2年度 災害義援金

令和2年度は各地で地震や豪雨による災害が発生し、甚大な被害を及ぼしました。被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。
千葉県共同募金会では、各災害において義援金の募集を行い、その結果下記のとおり義援金をお寄せいただきました。皆様の温かいご協力に心より感謝申し上げます。

災害義援金集計結果(令和2年度に当会にお寄せいただいた義援金)

令和元年台風15号・台風19号・大雨千葉県災害義援金	19,802,094円
平成28年熊本地震義援金(熊本県)	2,245円
平成30年7月豪雨災害義援金(中央共同募金会)	13,386円
令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金(佐賀県)	1,400円
令和元年台風第19号災害義援金(中央共同募金会)	612,059円
令和2年7月豪雨災害義援金(中央共同募金会及び被災県)	2,404,429円
熊本県南豪雨義援金(熊本県)	542,584円
令和3年2月福島県沖地震災害義援金(福島県)	10,311円
合計	23,388,508円

義援金は被災県共同募金会に送金し、被災地それぞれの行政、共同募金会、日本赤十字等で構成される災害義援金の配分委員会において定める配分基準に基づき各市町村を通じて被災者に配分されます。

千葉県台風15号・19号・大雨



共同募金運動にご理解・ご協力をお願いいたします

グッズ募金

千葉県共同募金会マスコットキャラクター「びわびよ」のグッズや、様々なキャラクターとのコラボグッズなどの購入を通じてご寄付をお願いしております。

令和3年度「びわびよ」ピンバッジ▶



ネット募金

ネットからのご寄付を受け付けております。クレジットカードやコンビニ支払、キャリア決済など様々な決済方法をご用意しております。



あかいはね自販機

売り上げの一部が地域福祉のために寄付される「あかいはね自販機」の設置にご協力いただけるオーナー様を募集しています。



イベント募金

県内を本拠地とするスポーツチームの試合会場など、県内で行われる様々なイベント会場で募金活動を行っております。



あなたと私は、赤い羽根でつながっている。

聖なる命、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、赤い羽根共同募金運動も様々な制限を余儀なくされましたが、このような状況でも、温かいご理解・ご協力をいただきました寄付者・ボランティアのみなさまに心より感謝申し上げます。



募金活動Q & A

Q1. 募金は自主的な行為なのに、割り当てがあるのはなぜですか？

共同募金はみなさまに強制的に金額を割り当てる募金ではありません。ただし、地域福祉のニーズに応えるため設けた目標額に対してどの程度募金が必要か、その判断材料として目安額(各市町村の必要額に応じて異なる)を示すことはありますが、あくまで目安ですので、どうかみなさまの任意のご協力をよろしくお願いします。

Q2. 共同募金への寄付金には税の特典があるそうですが？

個人の寄付金は2千円を超える部分が所得控除または税額控除、個人住民税の所得控除の対象になります。会社などの法人の寄付金は、全額損金算入または寄付金の特別損金算入(社会福祉法人・特定公益増進法人へ寄付金を支出した部分)できます。なお、遺贈による寄附金には相続税がかかりません。

千葉県共同募金会は

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で

困っている方への支援を行っています。

「困ったときはお互いさま」の精神から始まった赤い羽根の募金活動。人と人との距離を取り、つながることが難しい中であっても「つながりをたやさない社会づくり」を目指し、地域の課題を解決するため活動しています。

助成を受けた団体からのありがとうメッセージ

みなさまの「やさしさ」がたくさんの「ありがとう」に変わりました。

親そだちネットワークビジュー・ビー

社会的距離による 地域社会からの孤立を防ぐ活動



研修を受けたサポーターが、子育てのお手伝いが必要な方のお宅に伺い、遊びの援助や買物・通院の付き添いなどの支援を行っています。人が集まる機会が減り、子育ての悩みや不安を抱えている親御さんも多くいます。

「子どもの遊べる施設は閉鎖され、誰ともコミュニケーションが取れず、一人で子育てが不安だった。大人と話せてよかった。」と少しほっとした表情を見ることができました。

緑海地区社会福祉協議会(山武市)



ひとり暮らしの高齢者へ 元気を届ける活動

高齢者の方を少しでも元気にしたいと思い、一人暮らし高齢者へ手作りマスクを配布し安否確認を実施しました。コロナ禍で人とのつながりが薄れていく中、地域でのつながりを絶やさない活動が実施できました。

一人で不安な日々を過ごされている高齢者の方に地域とのつながりを少しでも感じてもらうことができたと感じています。ご支援いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

社会福祉法人 千葉いのちの電話

相談者の方の声に寄り添い いのちを守る活動



電話相談の内容の録音は、警察をはじめ各行政機関からの照会に欠かせないものです。助成により録音機を整備したことにより相談員は安心して相談者の方に向き合うことができます。

新型コロナウイルスの影響により、自殺者が増えている中、相談員全員で一本でも多くの電話相談を受け、社会が元気を取り戻すまでなんとか励まし続けたいと活動しています。



赤い羽根共同募金

千葉県共同募金会

千葉県千葉市中央区千葉港4-3 / TEL 043-245-1721 / FAX 043-242-3338 / WEB <https://akaihane-chiba.jp/>



スマホからも
募金できます。



SDGs(持続可能な開発目標)は「誰一人取り残さない」社会の実現をめざすもので、共同募金がめざすビジョンとも合致します。

赤い羽根 子どもと家族の緊急支援活動応援全国キャンペーン

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大とそれに伴う緊急事態宣言の影響をうけ、地域の子どもたちとその家族をめぐる生活課題が、長期化・深刻化していくことが強く憂慮される状況となりました。

こうした事態を受け、地域に密着した多様な活動を支援している千葉県共同募金会では、中央共同募金会とともに、「赤い羽根 子どもと家族の緊急支援活動応援 全国キャンペーン」を実施し、子どもたちとその家族をめぐる課題の解決や、地域の孤立防止、高齢者・障がい者等への支援をする団体への助成を行いました。

新たに発生した様々な「困りごと」を支援しました



児童養護施設出身の大学生への支援



表現あそびワークの開催



フリースクールの
オンライン学習環境整備



乳幼児親子の交流を図る公園サロン



障がい児のいる家庭への
療育器具レンタル



コロナで影響を受けた農家と
困窮家庭の農業体験会

助成を受けた団体からのありがとうメッセージ

関宿藩校 教倫館

子ども食堂のお弁当プロジェクト

コロナの影響により地元の子ども食堂が閉鎖されてしまったため、地元の飲食店のみなさま等のご協力により、お弁当の無料配布事業を実施しました。お弁当を受け取った親御さんからは「休校による家事負担やストレスがあったが、お弁当をいただけたことで心が楽になった。」「色鮮やかなお弁当が届き、外出できずイライラしていた子供に笑顔が戻った」など、嬉しいお言葉を沢山いただくことができました。



今年度も10月から共同募金運動が始まります。

共同募金は、皆さまからお寄せいただいた募金で、地域の様々な活動を支援する「民間運動」です。公的な支援の行き届かない細やかな問題や、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で困りごとを抱える方々への迅速な支援など、「民間財源」ならではの強みを生かし、これからも活動を続けてまいります。

皆様の温かいご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



